

分類	2-32	教科名	農業	科目名	造園技術 I		
対象学科 (コース)	造園科 (J・造園技術)			学 年	2	単位数	3
指 導 目 標	造園の施工と管理に必要な知識と技術を学習させ、造園の特質と造園緑化材料の特性を理解させるとともに材料を適切に取り扱い、合理的に施工し、維持管理する能力と態度を育てる。						
内 容	(1) 造園技術の特色と役割 (2) 造園緑化材料 (3) 庭木手入れの基本技術 (4) 造園植栽施工の基本技術 (5) 造園土木施工の基本技術 (6) 植物および工作物の管理の基本技術						
内容の取扱い	造園緑化材料については、観察、実習を通して、造園空間を構成するために必要な植物材料や岩石材料の特性を具体的に理解させる。また、地域の実態に応じて、造園の施工と管理を行う上で、適切な教材を選定する。						
指 導 計 画	学 期	指 導 事 項	指 導 内 容			予定時間	
	1 学 期 4～6 月	造園技術の特色と役割	作庭技術、植栽技術などの造園技術の特色、造園空間の創出と維持管理			30	
		造園緑化材料	植物材料や岩石材料の種類と特性および植物材料の育成 木材、竹材、金属材の特性				
		庭木手入れの基本技術	用具、剪定、刈り込み、マツのみどりつみ				
	2 学 期 7～11 月	造園植栽施工の基本技術	植栽、芝生、花壇等の管理			42	
		〃	〃				
		造園土木施工の基本技術	敷地の造成と土壌の改良、コンクリート工 給排水工				
		庭木手入れの基本技術	マツのみみあげ、枝ぶりの整え方、病虫害管理				
	3 学 期 12～3 月	〃	造園樹木の剪定と整枝			33	
		植物および工作物の管理の基本技術	樹木の防寒対策 (コモ編み、幹巻き、雪吊り)				
		〃	工作物の補修				
		工作物の管理	竹垣の基本				
〃	〃	ミニ浜垣の製作					
	〃						
	〃						
	〃						
教科書・副教材他	「造園」(実教出版)						

評 価 規 準					
評価項目・対象	関心・意欲・態度	思考・判断	技能・表現	知識・理解	評価比重
講 義	◎			○	
実 習	○	○	◎	◎	
定 期 考 査		○	○	◎	
作 品 製 作	○	○	◎	○	
評 価 の 重 点	講義、実習、定期考査、作品製作の総合評価				